

# Julabo Case Study

## JULABO PRESTO A80t

20L反応容器を  
+20℃から0℃に冷却。



### 目的：

このケーススタディでは20リットルのガラスリアクターでJULABO PRESTO A80tの冷却能力のテストを実施。  
A80tは、片道1mのメタルチューブでリアクターに接続されています。  
+20℃から0℃にクールダウンするようにプログラムされています。

### 試験条件：

|          |  |
|----------|--|
| 使用機器     | ユラボ社製 PRESTO A80t                          |
| 冷却能力     | +20℃ 1.2 kW<br>0℃ 1.2 kW<br>-20℃ 1.1 kW    |
| 加熱容量     | 3.4 kW                                     |
| バンドリミット  | with                                       |
| ポンプ圧     | 0.5 bar                                    |
| 循環液      | ユラボ社製 サーマルHL80                             |
| 反応容器     | 20Lガラス反応容器 (Chemglass)<br>容器内にはエタノールを19L充填 |
| ジャケット充填量 | 8 L  |
| 温度制御     | 外部制御(ICC)                                  |

### 環境：

|    |               |
|----|---------------|
| 室温 | 20℃           |
| 湿度 | 45%           |
| 電源 | 208 V / 60 Hz |



### 試験結果：

次ページのグラフを参照ください。：A80t加熱プログラムでは、+20℃から0℃へ50分オーバーシュート無しで実施。

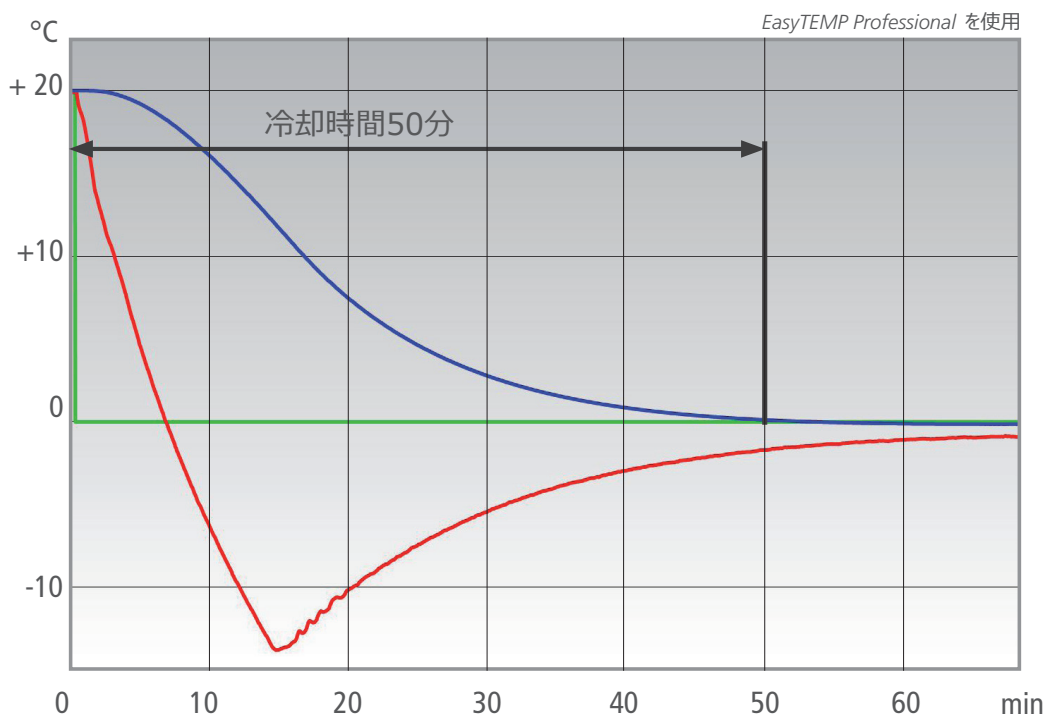
### その他機能

テフロンコーティングのPt100センサーを使用しています。

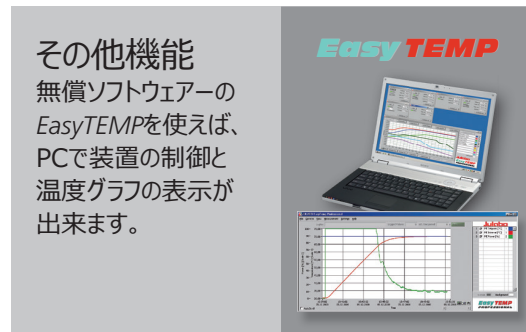
次ページにも  
情報があります>>



JULABO GmbH  
Eisenbahnstraße 45  
77960 Seelbach / Germany  
Tel. +49 (0) 7823 51-0



- 設定温度
- ガラス反応容器内温度
- ガラス反応容器ジャケット内温度



JULABO GmbH  
 Eisenbahnstraße 45  
 77960 Seelbach / Germany  
 Tel. +49 (0) 7823 51-0